Ⅷ．資産除去債務関係

１．資産除去債務の概要

当センターは、所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用並びに、所有する医療用器械備品等の処分時における放射性同位元素及び放射化物の除去費用につき資産除去債務を計上しております。

２．資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積りにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に１年10ヶ月～39年と見積っております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う国債の利回りを採用しており、0.055％～2.283％となっております。

３．当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高	2,106,287,344円
有形固定資産の取得等に伴う増加額	5,653,558円
時の経過による調整額	16,954,485円
資産の除去による履行額	0円
期末残高	2,128,895,387円

Ⅸ．重要な債務負担行為

翌事業年度以降に支払いを予定している重要な債務負担行為は、以下の通りです。

（単位：円）

契約内容	契約金額	翌年度以降の支払金額
新総合棟新築・解体等工事	13,035,750,000	9,125,025,000
医事・病歴、検診事務等業務委託	1,292,916,292	643,529,297
特殊建物・設備総合維持管理業務（築地地区）	1,275,113,700	638,908,200
外来増築整備工事	554,400,000	413,228,000
特殊建物・設備総合維持管理業務（柏地区）	797,227,200	409,147,200
患者の食事提供業務委託	561,267,000	375,228,000
中材・消毒・メッセンジャー等業務委託	578,239,584	289,823,616
手術関連施設等整備工事	400,575,000	278,775,000
陽子線治療システム保守業務委託	703,500,000	175,875,000
新総合棟新築・解体等工事に係る基本設計・実施設計・工事管理業務	147,000,000	147,000,000
がん集学的治療多施設共同臨床試験支援業務	135,756,000	135,756,000
輸液ポンプ430台賃貸借	138,484,080	134,637,300
病院棟病室整備工事	173,250,000	122,472,000

Ⅹ．重要な後発事象

該当事項はありません。

附　属　明　細　書

開示すべきセグメント情報

（単位：百万円）

	研究事業	臨床研究事業	診療事業	教育研修事業	情報発信事業	計	法人共通	合計
事業費用								
業務費	4,312	5,313	35,996	2,369	1,254	49,245	—	49,245
一般管理費	—	—	—	—	—	0	1,282	1,282
財務費用	0	0	320	0	0	320	0	320
その他	1	2	19	34	0	57	32	89
事業費用計	4,313	5,315	36,335	2,404	1,255	49,621	1,315	50,936
事業収益								
研究収益	2,237	2,659	—	—	—	4,896	0	4,896
医業収益	—	—	36,443	—	—	36,443	0	36,443
研修収益	—	—	—	25	2	27	—	27
運営費交付金収益	1,464	2,478	14	1,283	1,335	6,575	501	7,076
補助金等収益	123	308	20	1	49	500	0	500
寄附金収益	0	0	0	0	0	0	52	52